

令和6年7月5日

公益財団法人どうぶつ基金



質問への回答

沖縄奄美自然環境事務所
野生生物課

【質問1】

ノネコの捕獲状況の確認

①ノネコとして捕獲された猫の頭数

- ・捕獲開始からこれまでに捕獲された頭数（期間も示してください）
- ・うち、2023年度に捕獲された頭数

→161頭

参照）別添【記者発表資料】奄美ノネコ捕獲数.pdf

②耳カットがある等不妊手術済みで、一度は人の手が加えられたことが明らかな猫が捕獲された数

- ・捕獲開始からこれまでに捕獲された頭数（期間も示してください）
- ・うち、2023年度に捕獲された頭数

→2023年度 56頭（2018年度～2023年度計 188頭）

【質問2】

かごわなによる猫以外の動物等の捕獲状況の確認

①ノネコ以外の動物の捕獲の有無

→有り

②上記①が有りの場合、その動物種・数・捕獲後の措置

→2023年度12月までに混獲された種は、カラス（108）、ケナガネズミ（9）、アマミノクロウサギ（5）、ノイヌ（3）、ルリカケス（3）、クマネズミ（1）、リュウキュウイノシシ（1）、オットンガエル（1）、リュウキュウコノハズク（1）の9種であった。

※混獲が起きた際は、個体の状況を確認し、速やかに放逐している。

※ノイヌは自治体及び保健所へ連絡し、引き渡しをしている。

現在、混獲対策を施工したわなを使用しており、今後も混獲や混獲致死を防ぐことができる対策を検討していく。

③上記①が有りの場合、捕獲された在来種の写真をご提供いただけませんか。



カラス



ケナガネズミ



アマミノクロウサギ



オットンガエル



ルリカケス



リュウキュウイノシシ

※使用する場合、「環境省提供」とわかるように明示してください。

④上記①が有りの場合、捕獲された在来種のうち負傷または死亡した動物の有無
→有り

⑤上記④が有りの場合、負傷または死亡した動物の頭数や状況など詳細をご教示ください。
→アマミノクロウサギ 1頭

わなの奥で弱った状態で発見された。発見後、速やかに島内の動物病院に搬送したが、病院で死亡が確認された。

点検作業や設置場所には問題がなかったことは確認されたが、悪天候が影響した可能性があると考えられたため、改めて設置場所の見直しを行った。

【質問3】

かごわなによる捕獲方法について。

状況をみながら検討・変更を行っているとの回答をいただいておりますが、2023年度、上記捕獲方法に変更等はございましたでしょうか。

もし、捕獲方法に変更等があった場合は、変更内容についてご教示ください。

→捕獲方法の変更はしていないが、適宜設置場所の見直しを実施している。